

高校生を対象とした現場見学会を実施しました。

未来の担い手への地域建設現場見学支援：「若人よ、自ら見て (look) ・触れて (touch) ・感じて (feel) ほしい」

開催日時：平成29年5月23日(火) & 26日(金)
見学対象：長野県立 長野工業高等学校 土木科 1年生～3年生
107名(男子103名, 女子4名), 教諭6名

シンシュウシンマチヒハラヒガン

見学場所：長野県長野市信州新町日原東(国道19号・防災工事現場)

イクサカムラヒガンヒロツ

工事名・受注者：H28生坂村東広津防災他工事・(株)サンタキザワ

本工事の概要説明



ノンフレーム工法施工現場 (歩道下の点検路にて)



法枠でのSD工法を見学



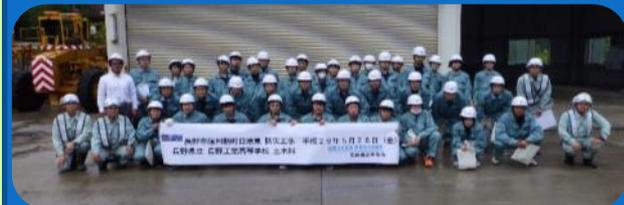
集合写真



3年生



2年生



1年生

◆生徒の感想

- ・土木のイメージが変わった。
- ・建設業への関心が高まった。
- ・授業で学んだことをより深く理解できた。
- ・現場の雰囲気を感じ、進路選択の良い参考になった。
- ・土木の仕事が楽しく思えた。

法面での作業を見て感心する学生さんたちの反応に直接触れることが出来て嬉しかった。アンケートを拝見すると、学生さんと建設業との間の溝を少し、埋めることが出来たのではないかと感じます。皆様、ありがとうございました。



監理技術者
澁澤 健二